

家庭科 授業改善推進プラン

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

○クロームブックなどのＩＣＴ機器を活用し、基礎的基本的な知識・技能を身に付けさせることができた。

(2) 課題

○感染症の対策をしながら家庭や栄養士と連携し、学んだことを実践に生かす工夫が必要。

2 観点ごとの実態

	5 年	6 年
知識・技能	・玉止め・玉結び、お湯沸かしなどの基本的な手縫いを身に付けることができた。 ・調理単元が計画通りできないため、知識・技能の習得が難しい。	・手縫いやミシン縫いなど基礎的な技能を身に付けている児童は多い。 ・昨年度から調理単元が計画通りできないため、調理の知識・技能の習得が難しい。
思考・判断・表現	・家庭生活の中で、課題を見つけることに困難さを感じている児童が多くいる。	・自分の生活を見直し、課題を見つけることができる児童は昨年度より増えてきた。
主体的に学習に取り組む態度	・調理や裁縫など初めての実習に興味をもち、前向きに取り組む児童が多い。	・衣食住の学習について興味・関心をもって活動に参加している児童が多く見られる。

3 課題と授業の改善策

		5 年	6 年
課 題	知識・技能	・調理単元が計画通りできないため、知識・技能を習得すること。	・昨年度から調理単元が計画通りできないため、知識・技能の習得が難しいこと。
	思考・判断・表現	・家庭生活の中で、課題を見つけることに困難さを感じていること。	・自分の生活を見直し、解決に向けて努力したり工夫したりすることに困難さを感じていること。
	主体的に学習に取り組む態度	・実際に活動することに億劫さを感じ、取り組むことが難しいこと。	・衣食住の学習について学んだことを、家庭で進んで実践している児童が少ないこと。
授 業 の 改 善 策	知識・技能	・基礎的基本的な内容は、繰り返し練習させたり教えあう場を設定したりする。	・技能を確実に定着させるために、繰り返し練習させたり教えあう場を設定したりする。 ・ＩＣＴ機器を活用して資料や見本を分かりやすく提示する。
	思考・判断・表現	・話し合い活動や実践報告会を設定し、友達の考えを参考にしながら活動を広げて取り組めるようにする。	・話し合い活動や実践報告会を設定し、友達の考えや実践を参考にしながら自分の考えを深められるようにする。
	主体的に学習に取り組む態度	・学習したことを実生活にも生かせるよう、より具体的なめあてをもたせ、家庭への協力もお願いしていく。	・長期休業中に課題に取り組ませ、家庭生活においての実践を経験させる。